

平成31（2019）年度 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 修士課程 入試案内

本冊子は、「東京大学大学院医学系研究科 修士課程 学生募集要項」（以下、「募集要項」）の内容を補完するものですから、志願者は必ず「募集要項」を参照してください。本冊子には健康科学・看護学専攻のみに関係する事項についての情報が載っており、医学系研究科の修士課程に共通する事項は「募集要項」に記載されています。

次の事項については、「募集要項」を必ず参照してください。

修士課程への出願資格（1節）、試験日程の概要（4節）、提出書類と出願方法（6節）、合格発表および入学手続き（5節）、加えて重要な注意事項の記載（7節）も参照してください。

1. 募集人員、試験科目、試験期日

専攻分野	募集人員	筆記試験科目		筆記試験	筆記試験合格者の発表	口述試験
		外国語	専門科目			
看護体系・機能学 看護管理学 高齢者在宅長期ケア看護学 緩和ケア看護学 家族看護学 地域看護学 行政看護学 精神看護学 老年看護学 創傷看護学 母性看護学・助産学 ライフサポート技術開発学 アドバンスドナースングテクノロジー スキンケアサイエンス イメージング看護学 放射線健康科学 音声言語保健学 歯科保健学	25名	英語	下記の2題 ①保健学一般 ②志望する専攻分野を1問	平成30(2018)年 8月20日(月)	平成30(2018)年 8月21日(火) 午後6時 医学部本館前 掲示場	平成30(2018)年 8月22日(水)

備考

- (1) 試験の成績によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合がある。
- (2) 口述試験は、筆記試験合格者に対して行う。
- (3) 試験の時間割及び試験場は、郵送する「受験者心得」による。
- (4) 健康科学・看護学専攻では、保健師国家試験受験資格が得られる保健師教育コースと助産師国家試験受験資格が得られる助産師教育コースを平成26年度より開講している。両コースは選択制であり、いずれかの教育コースを志望する者は、出願資格に加えて、日本の看護師免許取得者又は看護師免許取得見込者であることが要件となる。なお、希望者は願書の該当箇所をチェックのうえ、「教育コース履修希望書」（2.出願手続(4)提出書類等を参照）を提出すること。健康科学・看護学専攻内のどの専攻分野を志望する場合も、いずれかの教育コースを併せて志望することができる。

ただし、保健師教育コースと助産師教育コースの両方を志望することはできない。保健師教育コースまたは助産師教育コースへの志望者に対しては、本選抜に加え別途選抜を行い、保健師10名、助産師5名程度を上限としてそれぞれ受け入れる。

保健師教育コース・助産師教育コースの別途選抜によるコース履修可否判定は、大学院入学試験ならびに教育コース履修希望書に基づいて行う。

この別途選抜のための口述試験は、大学院入試筆記試験合格者の口述試験の際に併せて行う。

- (5) 志願者は、出願書類を提出する前に、志望する専攻分野の指導教員に連絡をとる。(3. 受け入れ予定指導教員一覧を参照)

2. 出願手続

- (1) 出願は郵送に限る。

郵送にあたっては、「提出書類等」を一括して本研究科所定の封筒に入れ、書留郵便とすること。

- (2) 受付期間

平成30(2018)年6月28日(木)から7月6日(金)まで。

ただし、平成30(2018)年7月6日(金)までの消印があり、かつ7月10日(火)までに到着したものは受け付ける。

- (3) あて先

東京大学大学院医学系研究科事務部

〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3番1号

TEL 03-5841-3309(医学系研究科大学院係)

- (4) 提出書類等(※は本研究科指定の書式)

書類等	提出者	摘要
A※ 入学願書 「入学願書作成時の 注意事項について」 参照	全員	3か月以内撮影の正面上半身脱帽・無背景の同一写真を、入学願書、写真票及び受験票の所定欄に貼ること。
B※ 返信用封筒	全員	3通、出願者本人のあて名を記入し、「受験票在中」の封筒のみ、362円分の切手を貼ること。
C※ 検定料 (30,000円)	全員 [日本政府(文部科学省)奨学金留学生を除く] ※他大学に在学中の者は、奨学金留学生であることの証明書を提出すること。	銀行振込もしくはコンビニエンスストア又はクレジットカードでの払込に限る。いずれの場合においても振込手数料又は払込手数料は出願者本人の負担となります。 【銀行振込の場合】 所定の振込依頼書に必要事項を記入のうえ、最寄りの金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局不可)から振り込むこと(ATM、インターネット等は利用しないこと)。 振り込みの際、振込金受取書(B票)及び振込金受付証明書(C票)を受け取り、振込金受付証明書(C票)を入学願書の裏面の所定欄に貼り付けること。 【コンビニ又はクレジットカードでの払込の場合】 別紙「東京大学大学院医学系研究科コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料払込方法」を参照の上、払い込むこと。
D 成績証明書	全員	学部(教養課程の成績を含む。)の成績を証明するもの。コピー不可。 短期大学や専修学校などから編入学した場合、編入時に既修得単位として使用した学校の成績証明書も全て提出すること。

E	卒業証明書	既卒者（出願時に既に大学を卒業している者）	外国の大学を卒業した場合は、取得学位が記載されているもの。コピー不可。 学位授与機構又は大学評価・学位授与機構により学位を得た者は当該機構が発行した学位授与証明書を提出すること。コピー不可。
F	教育コース（国家試験受験資格が得られるコース）履修希望書	健康科学・看護学専攻志願者の中で、保健師教育コース又は助産師教育コースの履修希望者のみ	当該教育コースを希望した理由を、A4判1枚にまとめ、左上に『教育コース履修希望書』と明記し「氏名、志望専攻分野指導教員名、希望教育コース名」も記載すること。なお希望理由には、希望教育コースと志望専攻分野において行いたい研究内容との関連を含めること。
G※	日本語能力証明書	外国人のみ。 [日本の大学を卒業した者及び卒業見込み者は不要]	日本語の学力について、指導教員又はこれに準ずる者の証明書。 日本語学校等の証明書でもよい。
H	改姓・改名の証明書（該当者のみ）	提出する証明書が旧姓・旧名により発行されている者	改姓・改名の事実を証明するもの（戸籍抄本、婚姻届受理証明書等）。コピー不可。

○入学願書作成時の注意事項について

	対象欄	記入例・注意事項など
願書 (表面)	志望専攻名 志望専攻分野 志望指導教員	「3. 受け入れ予定指導教員一覧」を参照の上、記入すること。
	履歴	大学入学以降の履歴を記入すること。（短期大学等から大学へ編入している場合には、履歴欄の一番下に短期大学等を記入すること。） 諸外国の学校教育制度により修了の者は二重枠欄「Formal education outside Japan」に記入すること。
	職歴	欄内に記入しきれない場合、欄内には「別紙参照」と記入の上、全ての履歴を記入した別紙(A4判用紙)を添付のこと 職歴は原則「常勤」での勤務を記入すること。
願書 (裏面)	E-mail	提出書類に不備があった場合の連絡は原則 E-mail または携帯に連絡することになるので、必ず記入すること。
	連絡場所(緊急時)	「現住所」欄と同様の場合は「 <input type="checkbox"/> 現住所と同じ」に <input checked="" type="checkbox"/> 印を付けること。
	学生証・研究生証・教職員番号	本学の学生及び教職員のみ記入すること。
	健康診断	本学の学生及び教職員のみ記入すること。
写真票 受験票	志望専攻名 志望専攻分野 志望指導教員	「3. 受け入れ予定指導教員一覧」を参照の上、記入すること。
	氏名	「写真票Ⅱ（兼学生証用台紙）」の「氏名」は入学した場合の学生証作成に使用するので、楷書体で記入すること。
	C票貼付台紙	上下のシールを剥がしてC票（振込金受付証明書）を貼り付けること。
日本語能力証明書 (留学生のみ)	日本語検定試験等を受験している留学生については、合格証明書のコピー提出に代えることができる。	
封筒への敬称記入について	封筒への出願者本人の宛名の下に敬称を記入する場合、「様」と記入すること。（「行・宛」等は記入しないこと。）	

○その他

- ・ 出願期間（平成30年7月6日（金）消印有効）を過ぎた場合については、理由の如何に関わらず一切受け付けることは出来ないため、出身学校等へ証明書等の発行依頼を早めに行うこと。万一、証明書の発行が間に合わない場合には、必ず事前に医学系研究科大学院係（電話 03-5841-3309）へ連絡すること。
- ・ 入学試験の試験時間については、受験票とともに郵送される「受験者心得」により知らせるが、例年下記のとおり実施している。
なお、変更される可能性があるため、必ず「受験者心得」で確認すること。

○外国語：午前9時30分～11時30分 ○専門科目：午後1時～3時

3. 受け入れ予定指導教員一覧

○専攻分野と指導教員

- (1) 志願者は、志望する専攻の教員（教授又は准教授）を指導教員とします。
- (2) 志願者は、出願書類を提出する前に必ず志望する指導教員に連絡を取ってください。
- (3) 各専攻分野の指導教員並びに研究分野は下表のとおりです。本年度で退職予定の教員等は、指導できない場合があります。

健康科学・看護学専攻【修士課程】

専攻分野	指導教員		研究分野	所属講座 (部門)
看護管理学	准教授	武村雪絵	看護管理学全般、リーダーシップとマネジメント、組織開発、チーム・ビルディング、ダイバーシティ・マネジメント、看護職のキャリア発達支援	予防看護学
看護体系・機能学	准教授	武村雪絵 (兼)	看護の機能と役割、看護理論、看護過程、看護倫理、臨床判断	予防看護学
高齢者在宅長期ケア看護学	教授	山本則子	高齢者在宅長期ケア(long-term care)看護全般、長期ケア・訪問看護の質保証、認知症高齢者と家族の看護、地域ケアシステム開発	臨床看護学
緩和ケア看護学	教授	山本則子 (兼)	高齢者の終末期(end-of-life)ケア全般、看護実践からの知の開発	臨床看護学
地域看護学 行政看護学	教授	山本則子 (兼)	コミュニティケアシステム、保健師の支援技術、対象別(母子・精神・高齢者・障害等)保健活動、退院支援	予防看護学
家族看護学	教授	上別府圭子	家族看護学全般・小児看護学全般。家族のアセスメントと家族看護学的アプローチの開発、家族のQOL、小児がんの長期フォローアップ、虐待予防、ジェンダーと看護	予防看護学
精神看護学	准教授 教授	宮本有紀 川上憲人 (兼)	精神科看護、社会復帰支援、リハビリ、産業精神看護	臨床看護学
老年看護学	教授 准教授	真田弘美 仲上豪二郎	老年看護学全般、高齢者重点看護技術(褥瘡、下肢潰瘍、低栄養、嚥下障害、失禁)	臨床看護学
創傷看護学	教授 准教授	真田弘美 (兼) 仲上豪二郎	創傷治癒総論、創傷予防・管理看護技術、創傷看護理工学、ホリスティック創傷ケア	臨床看護学

母性看護学・ 助産学	准教授	春名めぐみ	妊娠・産褥期の生活と健康、生理学的根拠に基づく分娩時ケアの改善、女性のライフサイクルにかかわる健康課題	臨床看護学
放射線健康科学	教授	宮川 清	放射線の人体影響、血液学、腫瘍学	疾－放射線 分子医学
音声言語保健学			今回は募集いたしません。	
歯科保健学			今回は募集いたしません。	
ライフサポート技 術開発学	特任 教授	森 武俊	看護工学、みまもり工学、センサ工学、人の行動確率モデル、インタフェースデザイン、虚弱化予防	寄付講座
アドバンスト ナーシング テクノロジー	特任 准教授	村山陵子	看護技術開発、日常生活活動の支援、輸液ルート・ドレーン・カテーテル管理、末梢静脈留置針の開発	社会連携講 座
スキンケアサイエ ンス	特任 准教授	峰松健夫	皮膚の不快感（痛み、痒み）、皮膚バリア機能、皮膚炎症、スキンアセスメント、スキンケア	社会連携講 座
イメージング看護 学	特任 准教授	藪中幸一	イメージング看護学、超音波技術による看護技術支援、超音波技術による看護アセスメント	社会連携講 座

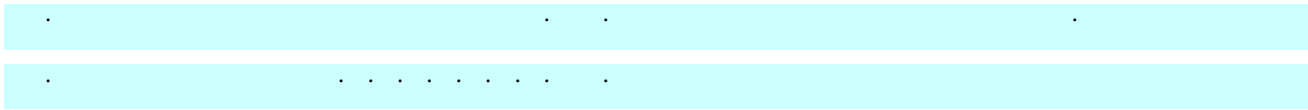
※この指導教員一覧については、今後、内容が変更されることがある。更新後の情報については、本研究科 Web サイト内のホーム>入進学希望の方へ>大学院医学系研究科 のページ <http://www.m.u-tokyo.ac.jp/daigakuin/apply/appguidemain.html> に掲載するので、そちらを確認すること。

○ 医学系研究科の過去問題の購入方法について

東京医学会

I 過去問題一覧 過去問題の種類、価格など

II 購入方法について



I 過去問題一覧

	&S%	%SSS %
&	&S%	'SS %
,	&S%	'SS %
	&S%	'SS %
	&S%	%SSS %
	&S%	(SS %
	&S%	'SS %
	&S%	%SSS %

II 購入方法について



東京医学会

HY . ' S !), (% ' * , % : U . ' S !', % ! ' & + ' 9! aUj ` . >| [U_i _U 4a" i ! hc_nc" UW^d'`

<D ` \hhd ##gei UFY" i a) b" UW^d#| [U_i _U #S&hcddU Y#hcddU Y ` \ha `

Ñ " @ 4 Ä * (W

Ñ)r œp , 9 Æ b 4 Ä * (W

i o v . p s <

i o v . p a f <

K7fl L K7fl L

7u• W~ Z: A \ S ~ t ' I

